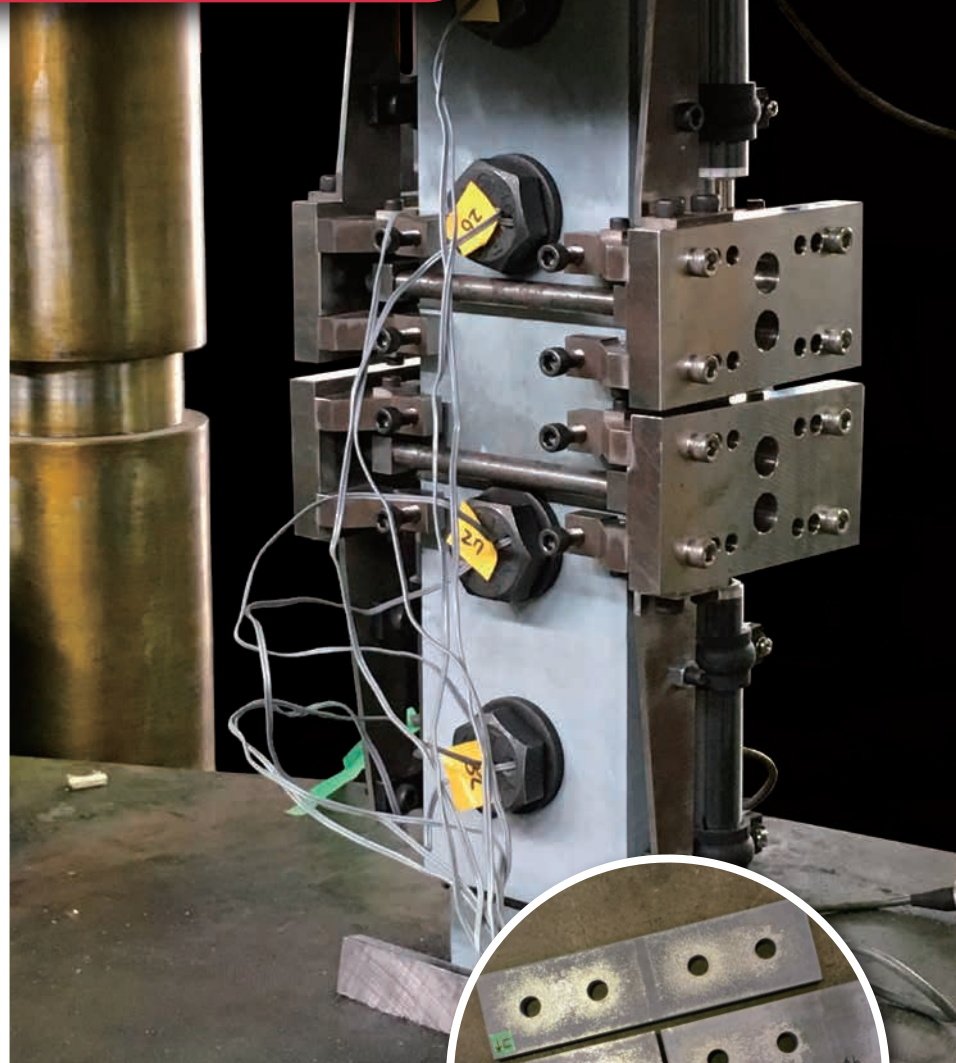
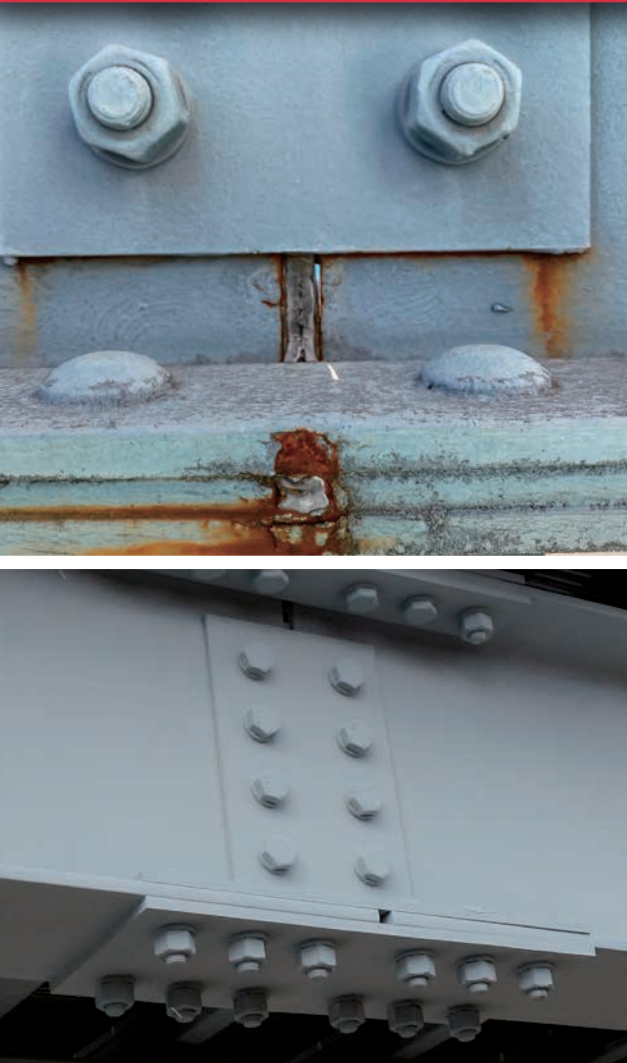


摩擦接合面に新提案!

鉄骨一般部・摩擦接合面を養生なしイッキに全面塗装!
さらに、まとめて3世代(約75~90年)維持!流れさびも解消!



常温亜鉛めっきローバルによる摩擦接合面処理法は、
1液タイプならではの利便性を活かした施工技術です。
高耐久性に加え作業性向上、納期・コストの圧縮が可能となり
従来工法のさまざまな課題を解決します。

日本建築学会にて大阪大学大学院工学研究科との 共同研究成果を発表しました!

従来、建築分野における摩擦接合面の防錆方法として赤さびによるほか、無機
ジンクリッチペイントが適用されてきました。

この度、常温亜鉛めっきローバルが1液形有機質ジンクリッチペイントとしては
初めて摩擦接合面の規定であるすべり係数(0.45)を上回ることを確認しました。

※(一社)日本建築学会 東北大会(2018年9月), 構造工学論文集vol.65B(2019年3月)





特徴

- 摩擦接合面のすべり係数**0.45**以上達成を確認!
- **圧倒的な短工期**を実現→ローバル(2回塗)を**1日**で完了。
- 鉄骨造、柱・梁、摩擦接合面をまとめて**3世代(約75~90年)**維持!

公的認定



国土交通大臣認定

品確法※1、特認※2を取得。
劣化対策の最高品質である「等級3」に示される防錆措置「区分5」の塗装系として認定されました。

- ※1:品確法:「住宅の品質確保の促進等に関する法律」の略称です。
- ※2:特認:品確法の評価方法基準にない方法について、国土交通大臣が特別な試験及び審査を経て認定することを特別評価方法認定といい、通称「特認」といわれています。



建設技術審査証明

(一財)日本建築センターより特殊亜鉛塗料による鋼材防食技術「Cold Galvanizing ローバル工法※3」を取得。
常温での塗装により溶融亜鉛めっきHDZ55と同等の防食性能を有する塗膜を形成する技術工法です。

※3:詳しくは弊社ホームページ「ローバル工法施工管理者認定制度」にてご確認ください。

3世代(約75~90年)

「通常想定される自然条件及び維持管理の条件の下、3世代に渡り大規模な改修工事を必要としない対策が講じられている住宅」として国土交通大臣に認めていただきました。



用途

- ◆ 競技場・プールなどの柱・梁・庇・屋根、渡り廊下などの一般建築鉄骨構造物。
- ◆ 重量架台、外部階段などプラント設備。
- ◆ 耐震補強装置、機械設備など。

写真:「名古屋市民御岳休暇村 展望台」
設計:時空間計画 田代輝久

用途に合わせたラインナップ



亜鉛めっき相当の防錆力!
常温亜鉛めっきローバル

ローバル

1kg缶/5kg缶/25kg缶/
スプレー300ml



1回塗り、80μm達成!
作業時間・工程を短縮!

厚膜ローバル

25kg缶/スプレー420ml



さび止め性に耐熱性付与!
他社塗料で上塗り可能!

エポローバル

1kg缶/5kg缶/25kg缶

SINCE 1955 **ローバル株式会社**
TEL 576-0054 大阪府交野市幾野6-41-1
ローバル公式: <https://www.roval.co.jp>

お問い合わせ <技術サービス部宛>
受付時間 / 9:00~17:00 / 月~金
(弊社規定の休日除く)

TEL: 072-892-7791
FAX: 072-892-6391
メール: gisa@roval.co.jp